

# 秋田県手をつなぐ親たち

第56号

公益社団法人

・発行人 会長 高橋 精一

秋田県手をつなぐ育成会

秋田市旭北栄町1-5 秋田県社会福祉会館3階

平成30年3月号

TEL 018-864-2718

HP <http://www.akita-ikuseikai.jp/>

今年度を振り返って

会長 高橋 精一



今冬は平昌冬季オリンピックの日本選手のメダルラッ

シュに喜び興奮しました。また、更にパラリンピックでは、予想を覆した大活躍で、倍の喜びが感じられました。

話し替わりまして、平成二十九年年度の県育成会事業も会員皆様のご尽力で当初の計画通りに達成することができました。誠にありがとうございました。

昨年十二月に厚労省が「食事提供体制加算を廃止する」との方向をうちだしました。加算分が無くなると、現在、日中活動サービスを利用されている人は毎月給食費として約六千円を負担していますが、全部で一万五千円位の負担増となります。年金や工賃収入だけでは間に合わず、事業所を辞めなければ

ばならない人や弁当持参の人も出ることから、障害者二十五団体が手を携え反対運動を行った結果、更に延長してもらえるところとなりました。しかし、この問題は三年後に再浮上するかもしれない。この問題に関わらず、利用者の安心した生活を将来に繋げるためにも育成会活動の重要さが更に求められると思います。

平成三十年四月一日は三つの大きな施策が実施されます。一つは「障害者総合支援法」の施行三年後の見直し事項の実施、二つめは福祉サービス報酬の改定、三つめは市町村の新しい「障害福祉計画」の実施であります。利用者にとってこれからの障がい福祉が、より良い方向に向かっていけるよう皆さんと力を合わせて頑張りたいと考えています。

## 平成二十九年年度の主な事業実績

一 福祉思想の啓発や情報提供

(一) 第五十九回手をつなぐ育成会秋田県大会(大仙・仙北・美郷大会)

九月十七日、仙北ふれあい文化センターを会場に、全県から四百十人の参加のもと開催しました。詳細については、当会報55号やホームページを参照してください。

(二) 情報提供

年二回「会報」の発行と、当会ホームページに各種事業や研修会の案内、制度改正の速報などを随時、掲載しているのをご参照ください。

二 研修会、協議会の開催

(一) 組織強化

障害福祉団体連合会・社会福祉協議会等知的障害に関係する団体が知的障害者を取り巻く諸問題について協議や研修への相互参加するなど共通認識を深め、連携を強化しました。

(二) 障害者支援事業合同協議

会

平成二十九年十二月六日・

七日 秋田ビューホテル

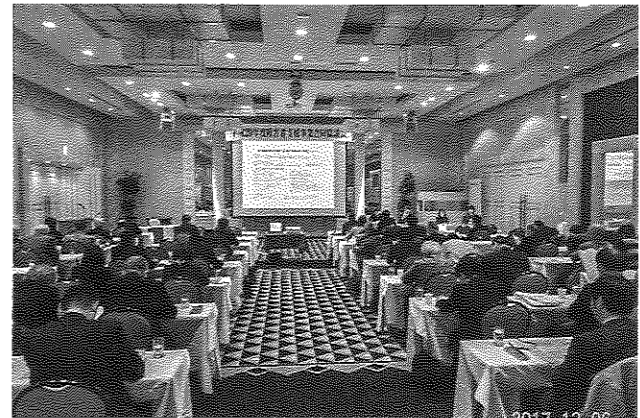
六十三名参加

知的障害者福祉協会と育成会の関係者が各種情報や意見を交換し合い問題の解決を目指していくことを目的としています。

- 1. 秋田県の第5期障害福祉計画に関して、国の方針を見据えての方向性
- 2. 強度行動障害者に対する医療と福祉の係わりについて
- 3. 高齢知的障害者（65歳以上）への福祉サービスと介護保険との関係について

これら演題について、秋田県健康福祉部障害福祉課の地域生活支援班の主任（兼）班長の鈴木弘哉さん他、副主任 南野久男さん、副主幹 渡邊奈緒子さん、主査 千田百合子さんのそれぞれ担当職員の方から説明をして貰いました。

その後、参加した皆さんとの質疑応答があり、県の障害福祉のこれからについて理解を深めることができました、最新の県内情報を提供してもらいました。二日目は、前日の研修や話し合いを通じての小グループの検討会を行いました。障害福祉サービス事業



者やその利用者の保護者らによる意見交換を通じて、各班毎に発表してそれらを基にフロアの参加者や福祉協会長・県育成会長らと活発な意見交換が行われました。

(三) 地区別研修会

- ① 県北地区研修会  
参加者 四十七名  
平成三十年二月二十二日  
北秋田市交流センター  
・障害保健福祉施策の動向（厚労省 障害福祉課長の講演 DVD視聴）

- ・第4回全国手をつなぐ育成会全国大会北海道大会についての概要
- ・障害福祉サービス制度とその活用について
- ② 中央地区研修会  
参加者 六十二名  
十月十四日  
秋田県社会福祉会館  
・知的障がい者の権利擁護の現状と課題
- ・みんな一緒
- ・子どもの成長を見つめながら社会を考える

③ 県南地区研修会

- 参加者 十九名  
平成三十年二月二十三日  
仙北ふれあい文化センター  
・障害保健福祉施策の動向（厚労省 障害福祉課長の講演 DVD視聴）
- ・県手をつなぐ育成会平成30年度事業計画（案）について
- ・その他

三 特別支援学校保護者研修会・相談会

- 比内支援学校かづの校  
参加者 五十一名  
十月二十八日  
全国誌「手をつなぐ」等の参考資料を読んで障害者の福祉制

度の話し合いを行いました。また、県育成会の活動や役割も紹介し、地元の子育成会とのつながりと共に活動していることへの理解を深めました。

四 本人活動支援事業

- (一) 秋田県ともだちの会  
参加者 百五十名  
平成三十年二月七日  
○ 支援学校天王みどり学園
- (二) 本人活動支援事業  
① 鹿角手をつなぐ親の会  
参加者 六十五人  
仙北ふれあい文化センター  
秋田県大会の本人大会として開催、一部の人は音楽療法士の日沼郁子さんの指導により、歌やゲームを楽しみました。他の人たちはバスに分乗し、大仙市にある県立農業科学館の施設を見学し、同敷地内の梨狩りを楽しみました。
- (二) 本人活動支援事業  
① 鹿角手をつなぐ親の会  
参加者 六十五人  
仙北ふれあい文化センター  
秋田県大会の本人大会として開催、一部の人は音楽療法士の日沼郁子さんの指導により、歌やゲームを楽しみました。他の人たちはバスに分乗し、大仙市にある県立農業科学館の施設を見学し、同敷地内の梨狩りを楽しみました。
- (二) 本人活動支援事業  
② 大館市手をつなぐ育成会  
参加者 百五十四名  
大館市北地区コミュニティ

本人活動支援事業・交流会



センターにおいて、白玉だんご作り、ミュージックケア、きりたんぼ昼食会で交流を図った。

③ 三種町手をつなぐ育成会

三種町八童農村環境改善センターで、音楽鑑賞、お楽しみ会（ビンゴゲーム等）、昼食等で交流を図った。

「こまち野」で、いちご狩りを体験する。

(三) スポーツ交流会

① 男鹿市手をつなぐ育成会、玉の池荘保護者会  
男鹿市総合体育館でカラーリング、オーバルボール、ラダーゲッター、スカッドボール等

⑦ 大仙市手をつなぐ育成会

仙北ファミリーボウル セレクタ5でボウリングを楽しむ、その後カラオケルームでみんなで歌を披露し合い交流を図った。

⑧ 能代市手をつなぐ育成会

きりたんぼ調理体験 ねむの木苑においてその利用者やびあわりの皆さんと調理と会食で交流を図った。

⑨ にかほ市手をつなぐ育成会

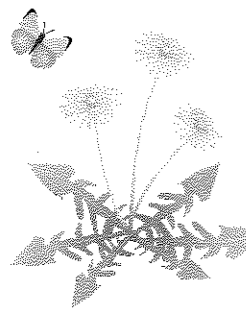
（本人会）青空会  
いちご狩り 羽後町にある

五 全国大会・東北ブロック大会関係事業への助成・協力

(一) 第四回全国手をつなぐ育成会連合会北海道札幌大会  
九月二十三日・二十四日

六 全国手をつなぐ育成会連合会の情報誌の提供

情報誌「手をつなぐ」の配布  
毎月239部



平成三十年年度の事業について

平成三十年三月十五日に行われた理事会において、平成三十年年度の事業計画や予算が承認されました。各種事業については例年どおり行うこととなります。また、現時点で決まっております。また、現時点で決まっております。また、現時点で決まっております。

一、第六十回手をつなぐ育成会  
秋田県大会（鹿角・小坂大会）  
日時 平成三十年九月二日  
十時～十五時三十分  
場所 ホテル鹿角

二、第五十八回手をつなぐ育成会  
会東北ブロック大会  
日時 平成三十年九月八日～九日  
場所 山形県天童市  
天童ホテル

三、第五回全国手をつなぐ育成会  
連合会全国大会  
日時 平成三十一年二月二十三日～二十四日  
場所 京都市  
国立京都国際会館

研修会 「親子ぎあ」と

このほど、親が亡くなった後の障害者の生活について考える研修会が、秋田市手をつなぐ育成会の主催により開催されました。秋田市八橋にある老人福祉センターを会場に予定人数を大幅に上回る市民等百二十名程が参加し大好評を得ました。

内容としては、「親子ぎあ」と相談室主宰の渡部 伸氏（東京、行政書士）が講演し、親が亡くなった後に子どもが生活に困らないための財産管理制度や成年後見制度を解説すると共に、子ども自身を見守る地域などとの関係性を構築しておくことの大切さを強調しました。

☆ 賛助会員 ☆

平成二十九年度は、次の方々に賛助会員等として会の活動に応援していただきました。会員一同ご協力に感謝申し上げます。

- |        |          |
|--------|----------|
| 小松拓治 様 | 柳原 清 様   |
| 高橋 博 様 | 高橋麻里 様   |
| 澤田修明 様 | 進藤香代子 様  |
| 佐藤要治 様 | 菅原ユウ子 様  |
| 山田 隆 様 | 中津川正次郎 様 |

- |         |         |
|---------|---------|
| 小松 晋 様  | 佐藤雄孝 様  |
| 庄司和歌子 様 | 池田芳雄 様  |
| 齊藤好行 様  | 飯田忠夫 様  |
| 齊藤忠治 様  | 伊勢 巧 様  |
| 旭 茂喬 様  | 長橋和子 様  |
| 兎澤正文 様  | 中村鉄司 様  |
| 柳沢千賀子 様 | 大野広四郎 様 |
| 土田章悟 様  | 櫻田 清 様  |
| 須田 馨 様  | 高橋 博 様  |
| 谷内和夫 様  | 谷内陽子 様  |
| 谷内和俊 様  | 近藤昭三 様  |
| 最上久之助 様 | 山下克子 様  |
| 柴田貞二 様  | 片野正巳 様  |
| 猪股 洋 様  | 鈴木堅市 様  |
| 小山真紀子 様 | 斉藤若子 様  |
| 金 慶一 様  | 金谷信栄 様  |
| 谷口洋子 様  | 伊勢富雄 様  |
| 今井正巳 様  | 草薨利健 様  |
| 土橋 勝 様  | 三浦喜代見 様 |
| 高橋精一 様  | 加藤倫子 様  |
| 床田昭治 様  | 高橋美喜子 様 |
| 古関和美 様  | 高橋清憲 様  |
| 高久修太郎 様 | 船木定宏 様  |

大仙市角間川字町頭一八〇―一九  
薬局 すばる 様

美郷町野中字下村五五―一二  
サンワーク六郷 様

仙北市田沢湖町卒田字柴倉一三五  
(株) 門脇木材 様

<p>知的障がい・発達障がい・ダウン症・てんかんの有る方のための</p> <p><b>あんしん保険</b> 東京海上日動の個人賠償責任補償付 少額短期健康組合保険（無告知型）2016年創設</p> <p>こんな時に使えます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 病気・ケガ・入院 <b>最高日額1万円</b></li> <li>● 虐待・差別を受けた <b>弁護士費用補償</b></li> <li>● 他人のものを壊してしまった <b>個人賠償責任補償最高5億円</b></li> </ul> <p>東京海上日動と提携最<b>5億円</b>（総合生活保険個人賠償責任補償高） 引当保険会社：東京海上日動火災保険株式会社</p> <p>ネット申込・年払・月払OK   クレジットカード払OK ※ネット申込みのみ</p>	<p>特別支援教育を必要とされている方のための保険</p> <p><b>ぜんちのこども傷害保険</b> 東京海上日動の個人賠償責任補償付 個別賠償補償付傷害保険（2016年創設）</p> <p>こんな時に使えます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>誤って物を壊してしまう...</li> <li>日常生活でケガをすることが多い...</li> <li>トラブルに巻き込まれた際、誰も助けてくれない...</li> </ul> <p>個人賠償責任補償最高5億円   入院・通院を日額保障   弁護士がサポート</p>	<p>詳しい資料のご請求・お問合せは下記まで</p> <p>※ご契約にあわせてお住まいの地域に拠る重要な項目「約款」東京海上日動の「傷害・疾病・賠償」をよくお読みください。ご不明な点が有る場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。</p> <p><b>ぜんち共済株式会社</b> ZENCHI 関東財務局長（少額短期保険）第14号 〒101-0032 東京都千代田区若本町三丁目5番6号本町シティプラザビル5F</p> <p>コールセンター <b>0120-322-150</b> URL: <a href="http://www.z-kyosai.com/">http://www.z-kyosai.com/</a></p> <p>ぜんち共済 🔍 検索</p> <p>[2017年12月作成 17-T08668]</p>
---	---	---